

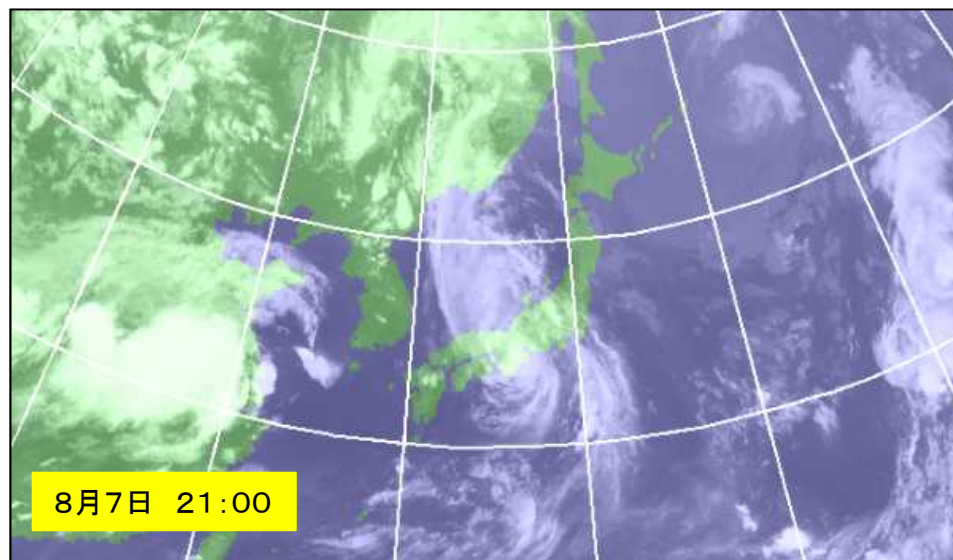
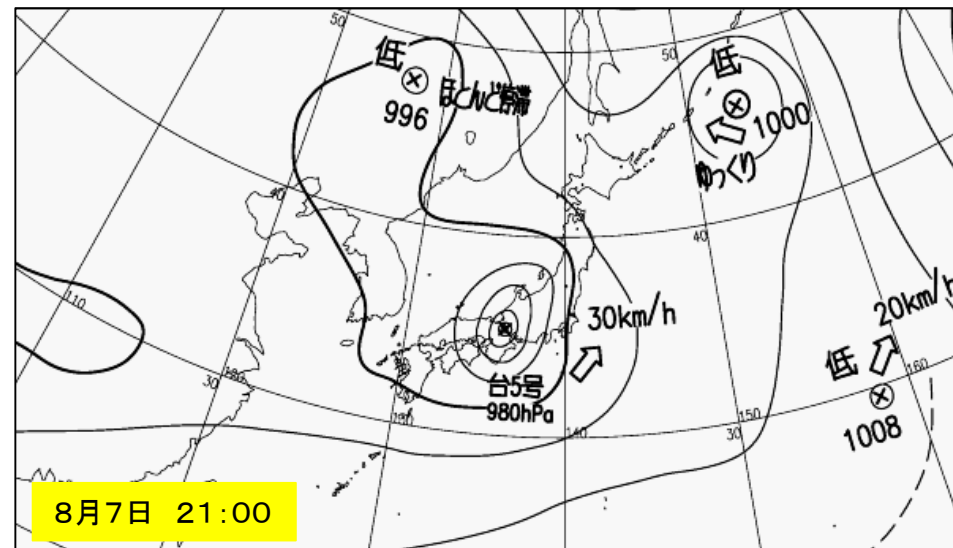
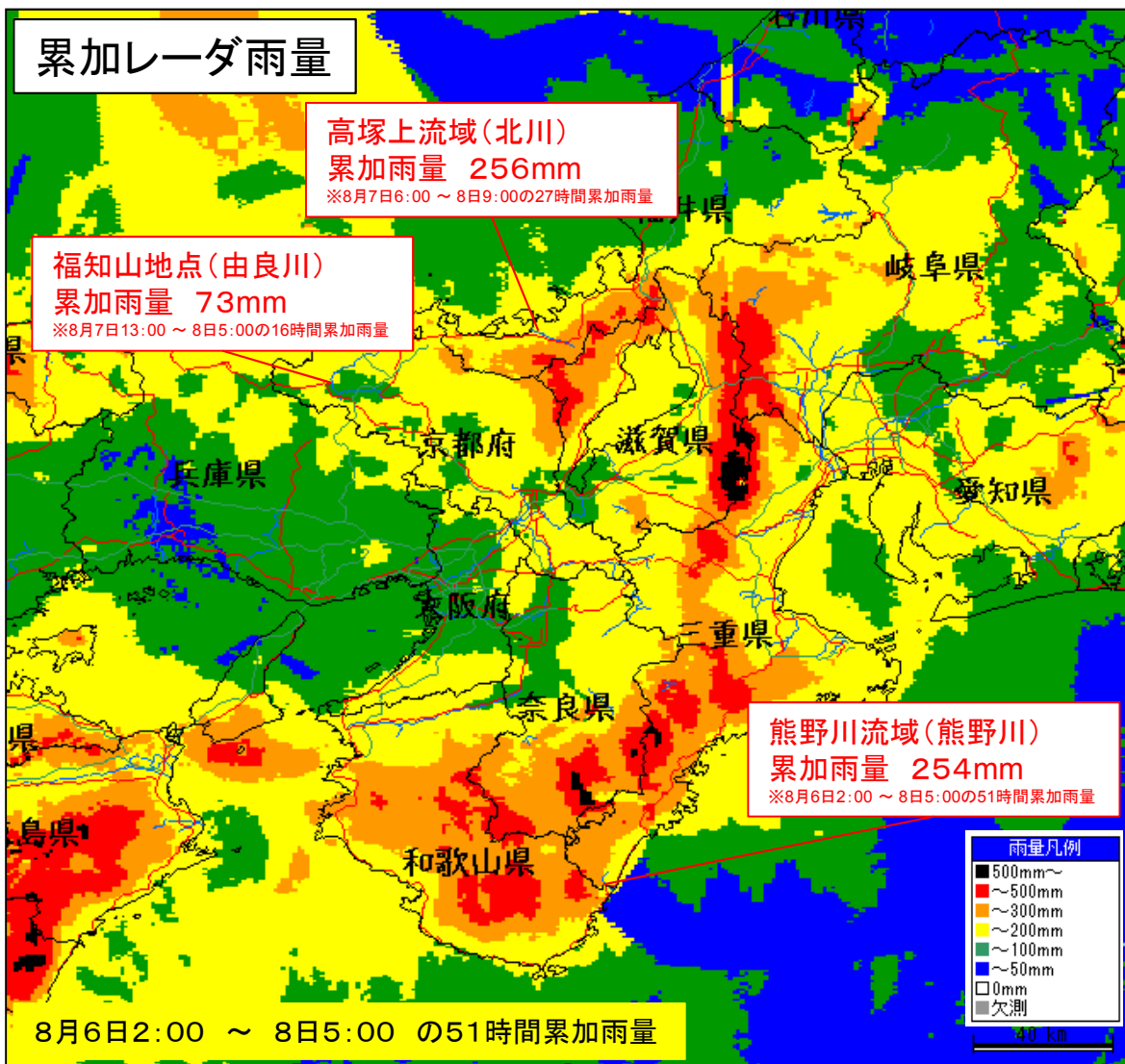
# 平成29年8月6日～8日 台風5号の概要、治水事業の効果

---

平成29年8月24日  
国土交通省 近畿地方整備局  
河川部

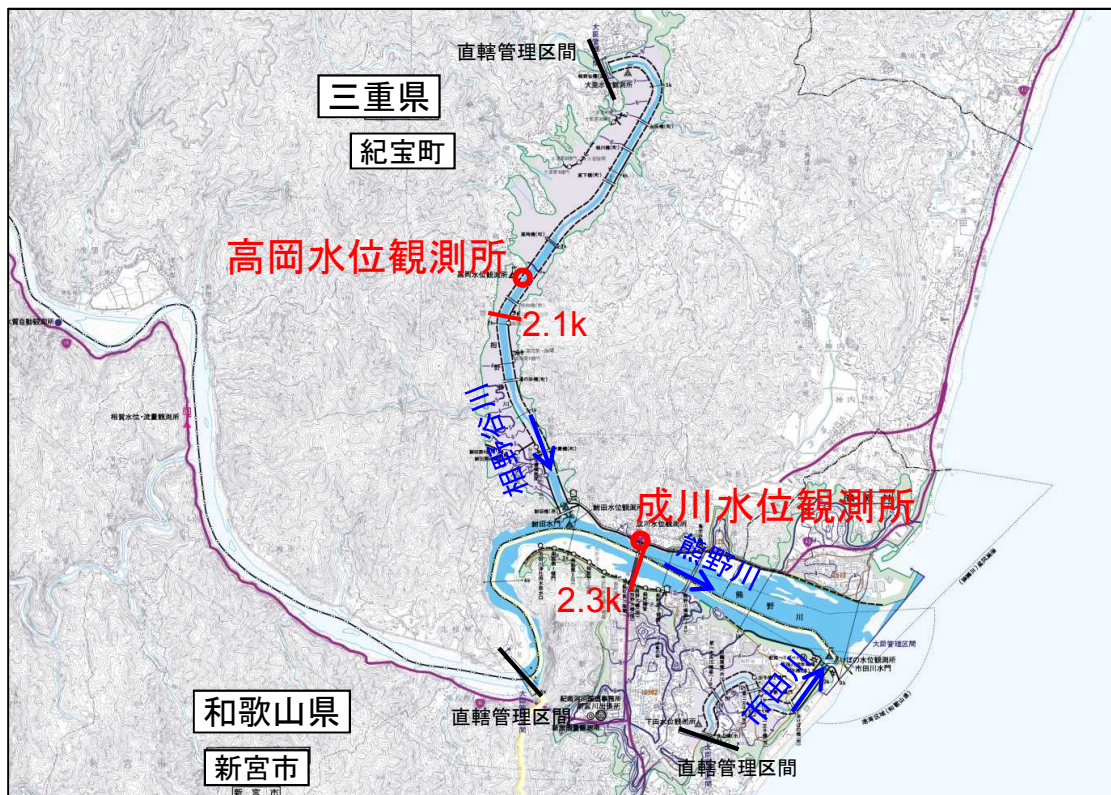
# 平成29年8月6日～8日(台風5号)の概要

台風5号の影響により、8月6日深夜から8日朝にかけて、近畿南部の和歌山県から近畿北部の福井県にかけて非常に激しい雨が降り、降り始めからの雨量は多いところで250ミリを超える大雨となった。

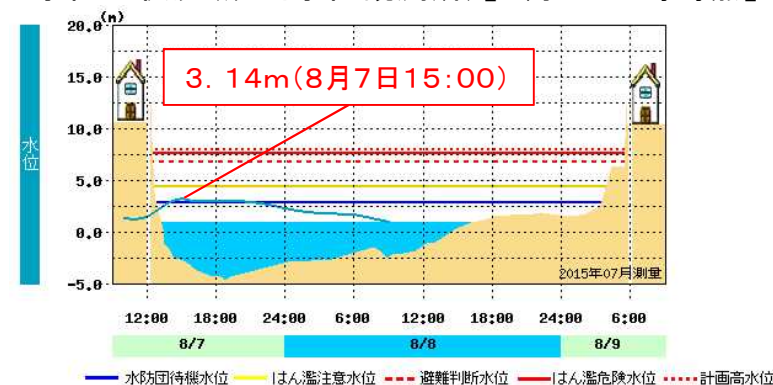


※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。 1

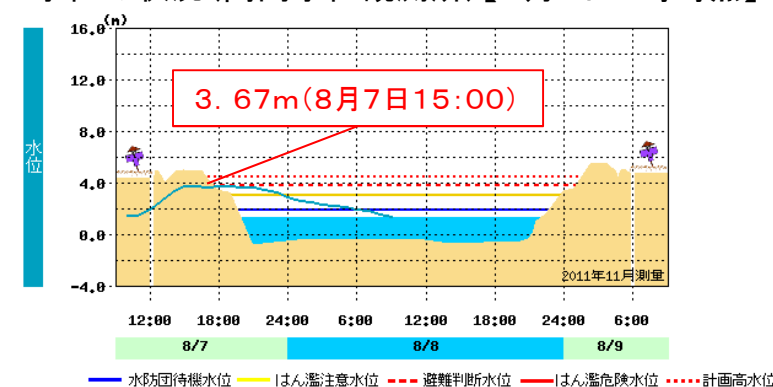
# 流域の概要①(新宮川水系熊野川)



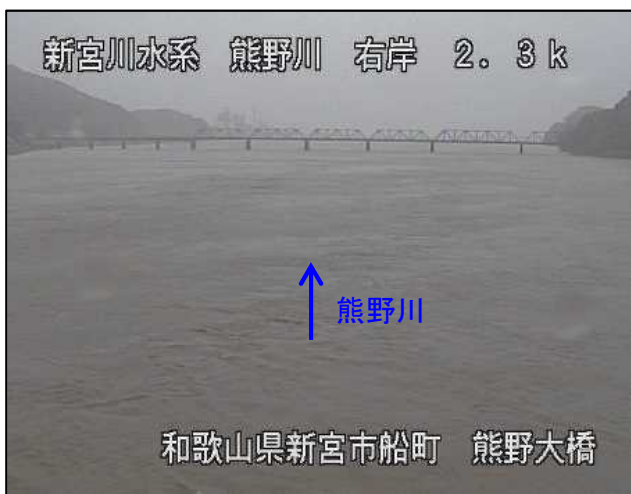
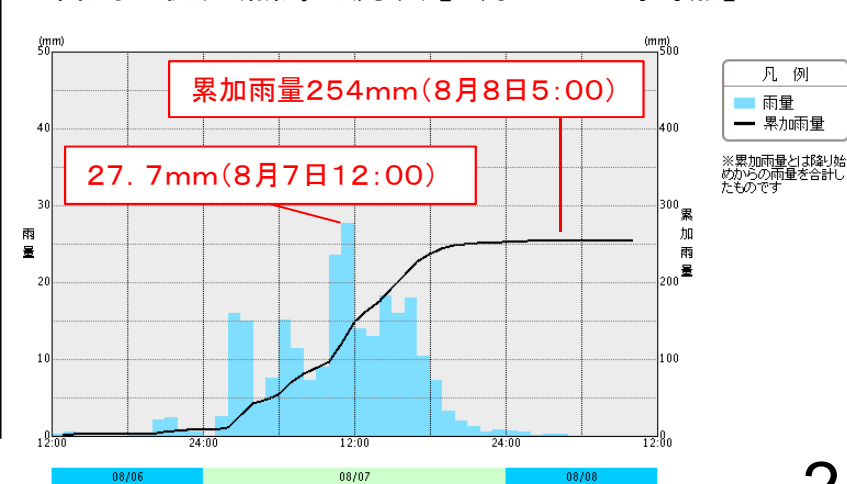
## ■水位の状況(成川水位観測所)【8月8日9時時点】



## ■水位の状況(高岡水位観測所)【8月8日9時時点】



## ■降雨の状況(熊野川流域)【8月8日12時時点】



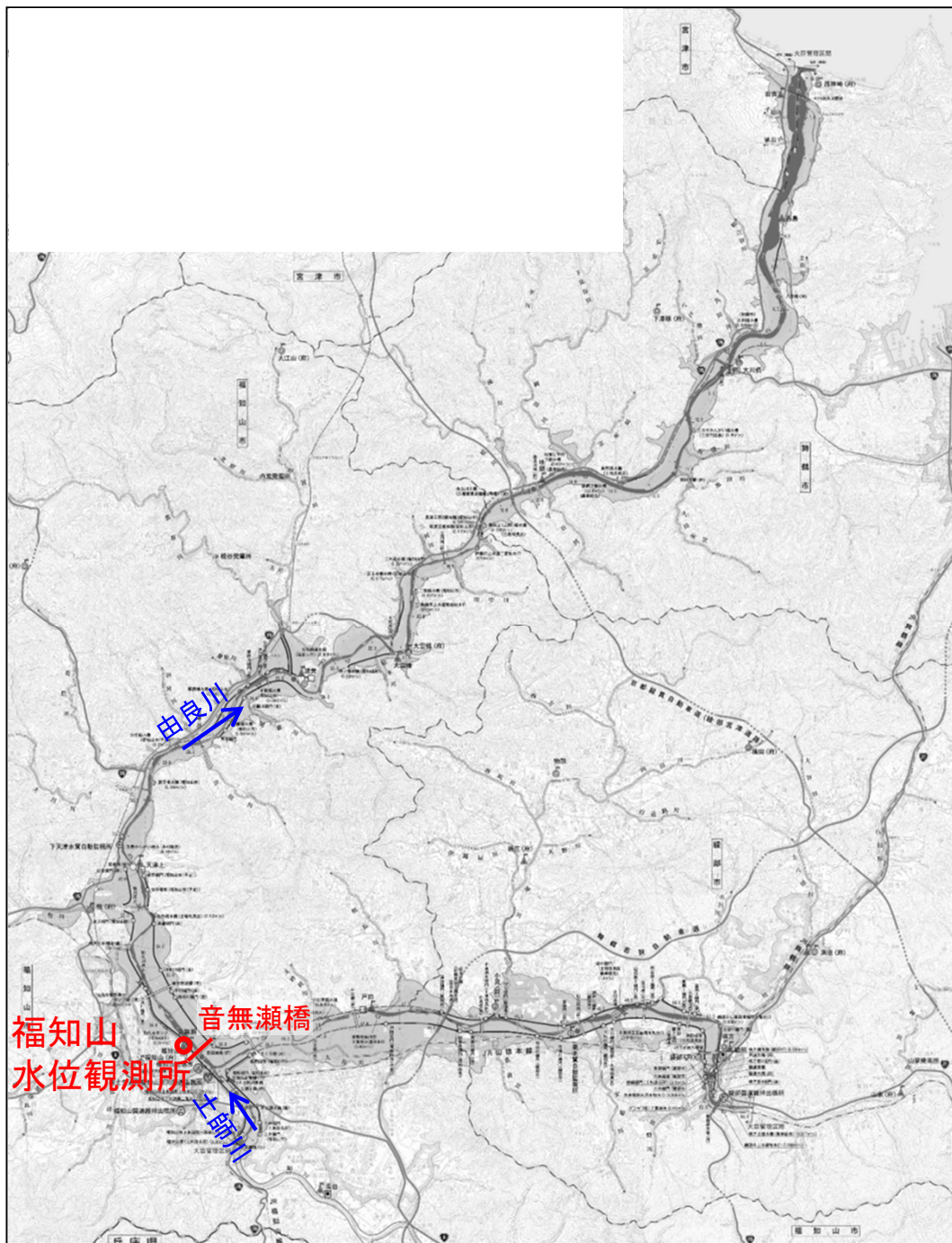
8月7日 15:00



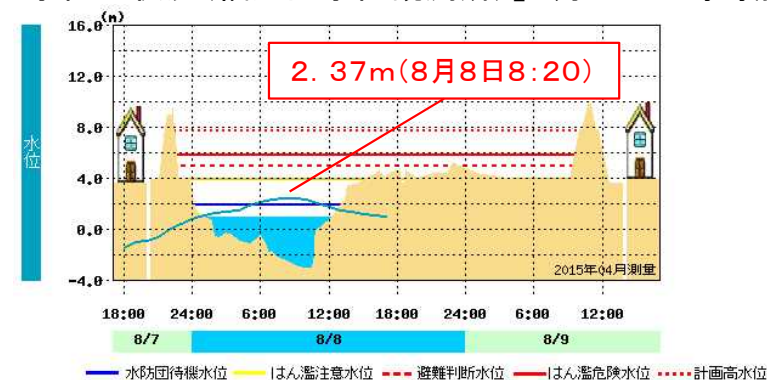
8月7日 18:30

※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。

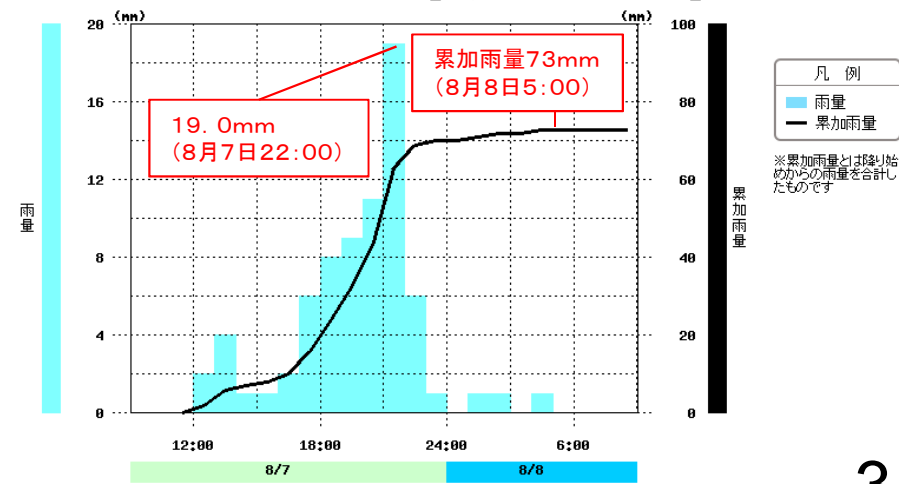
# 流域の概要②(由良川水系由良川)



■水位の状況(福知山水位観測所)【8月8日17時時点】

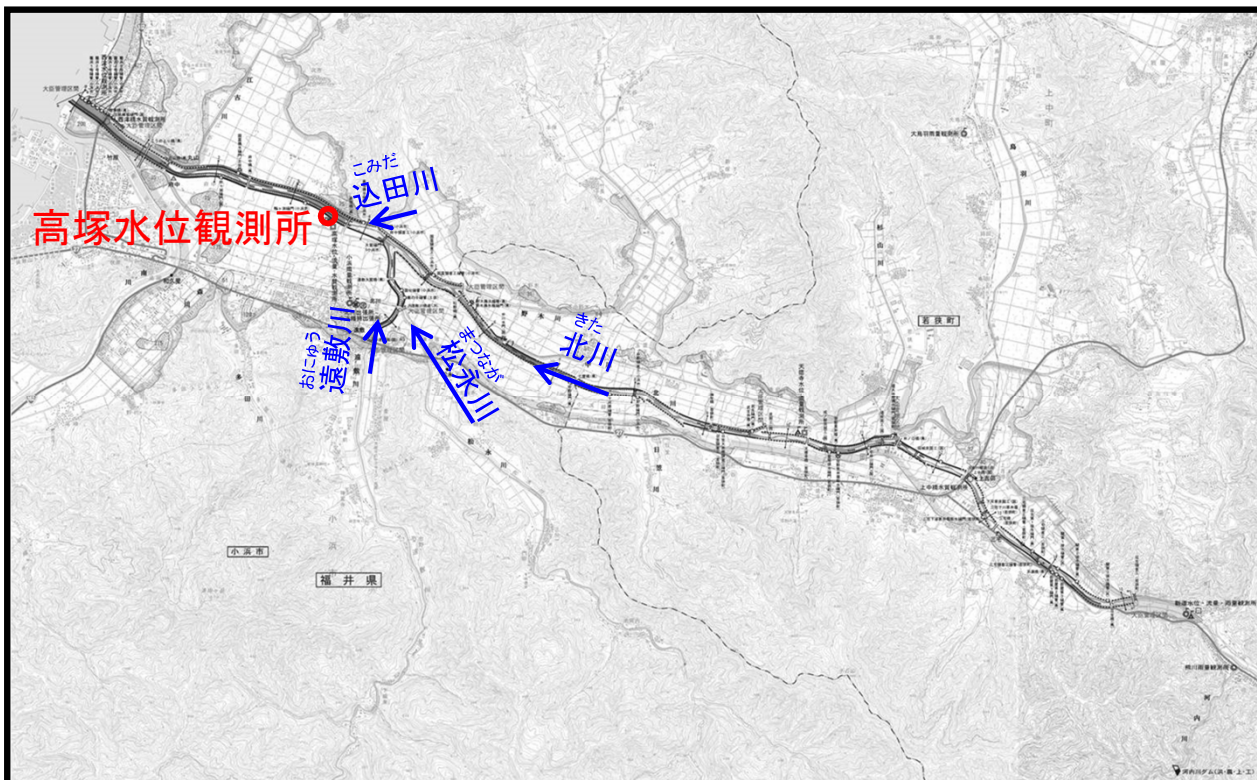


■降雨の状況(福知山地点)【8月8日9時時点】

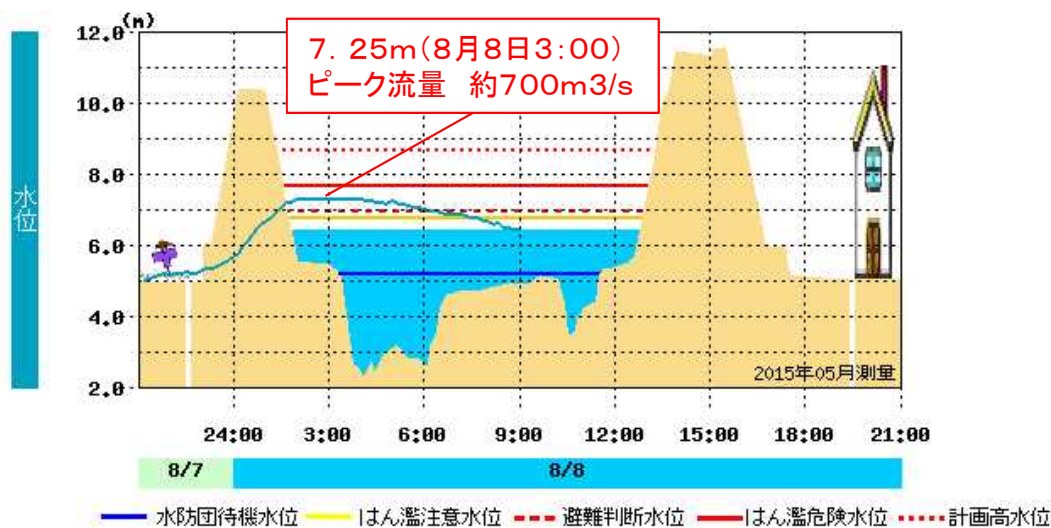


※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。

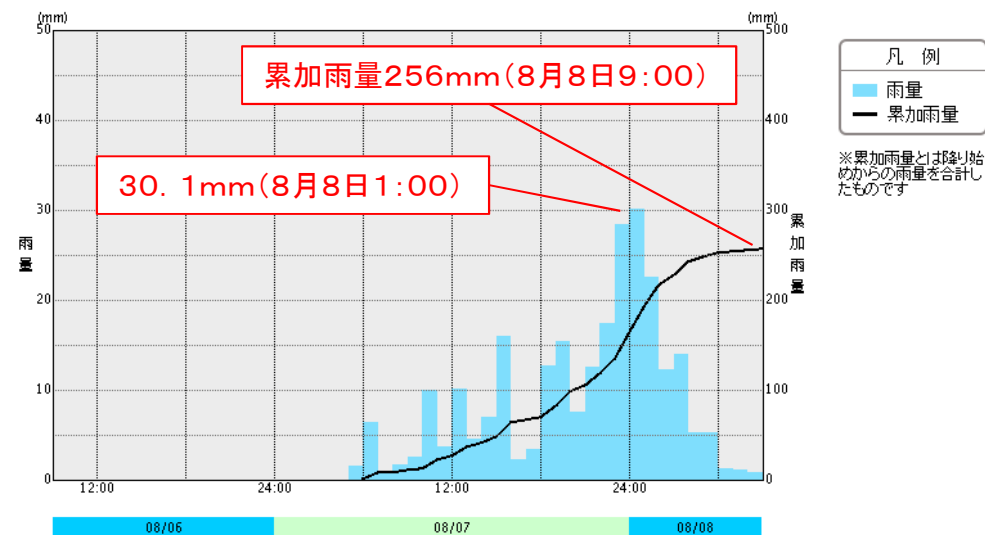
# 流域の概要③(北川水系北川)



■ 水位の状況(高塚水位観測所)【8月8日9時時点】



■ 降雨の状況(高塚上流域)【8月8日9時時点】

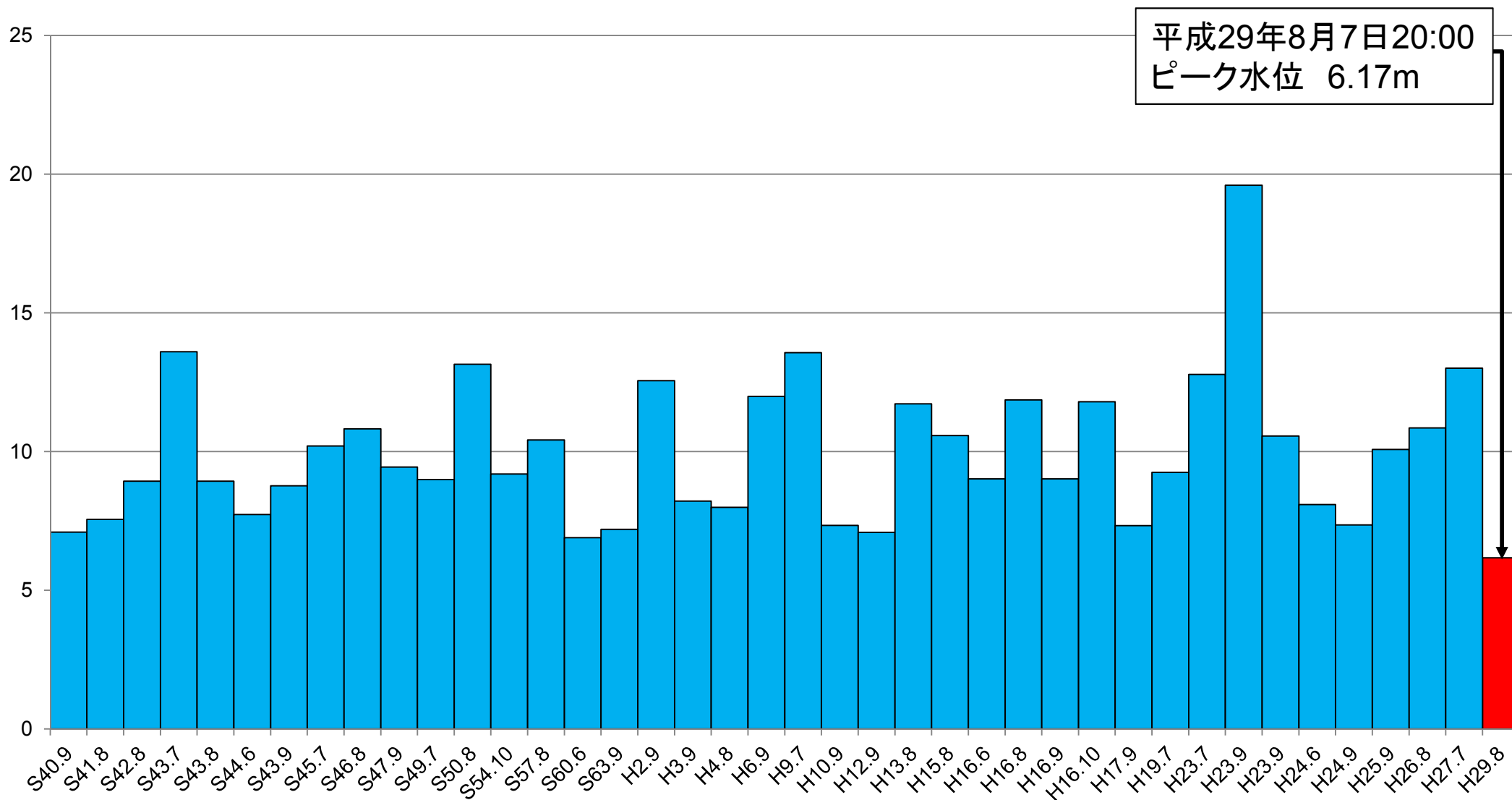


※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。

# 水位の概要①(新宮川水系熊野川)

## ■既往洪水での熊野川(相賀水位観測所)における水位

水位(m)



平成29年8月7日20:00  
ピーク水位 6.17m

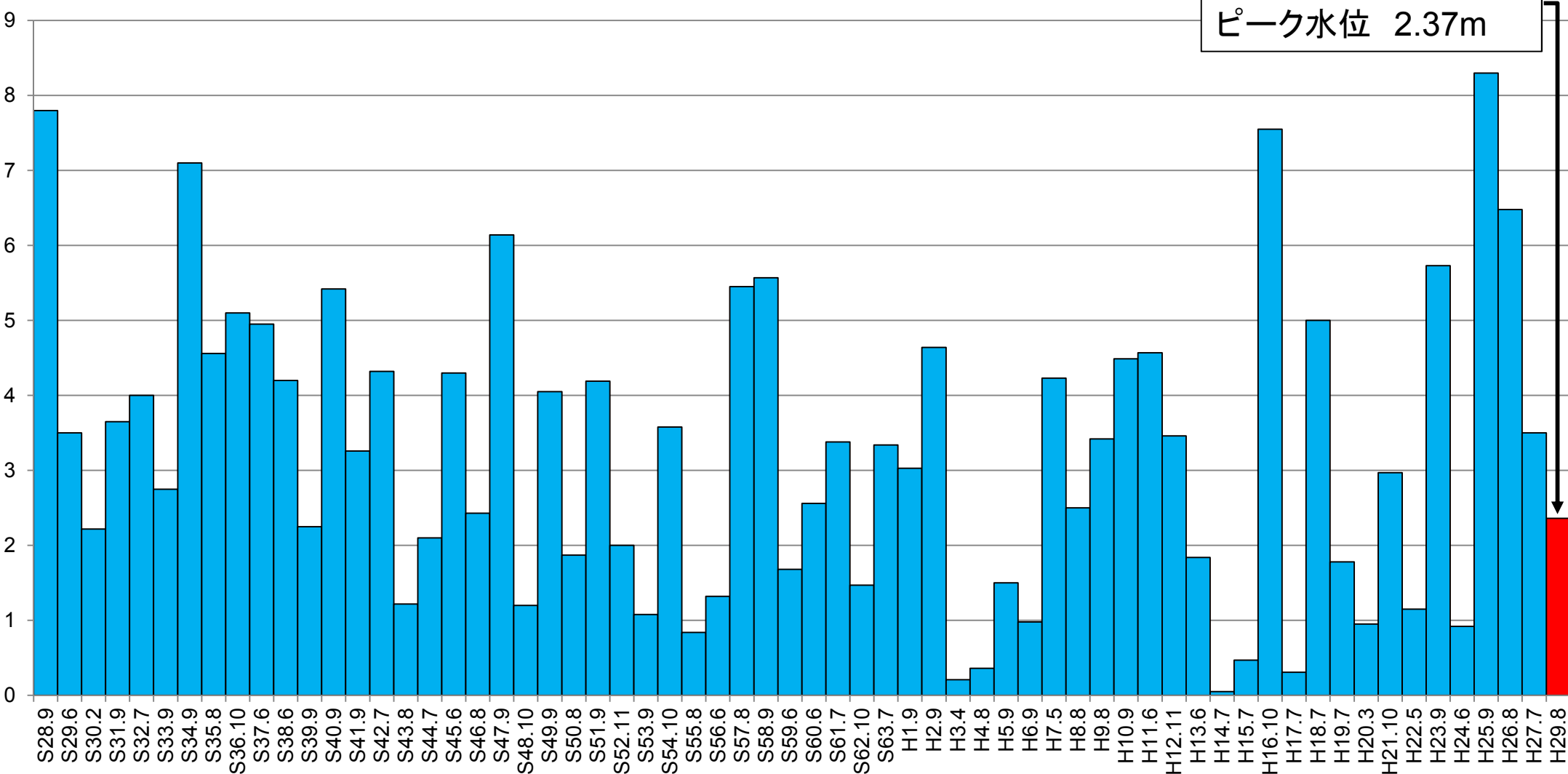
※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。5

# 水位の概要②(由良川水系由良川)

## ■既往洪水での由良川(福知山水位観測所)における水位

水位(m)

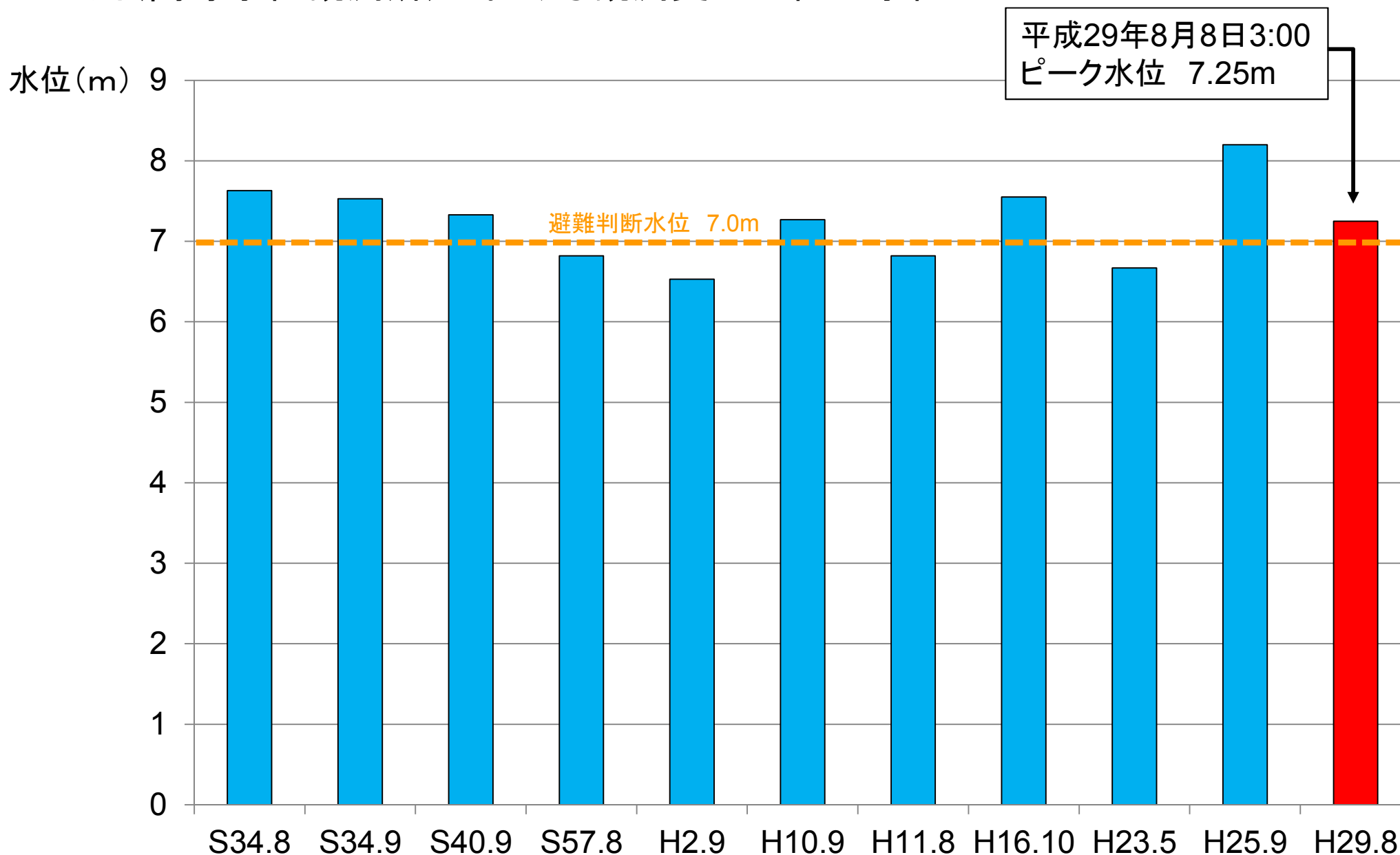
平成29年8月8日8:20  
ピーク水位 2.37m



※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。 6

# 水位の概要③(北川水系北川)

## ■北川(高塚水位観測所)における観測史上上位の水位

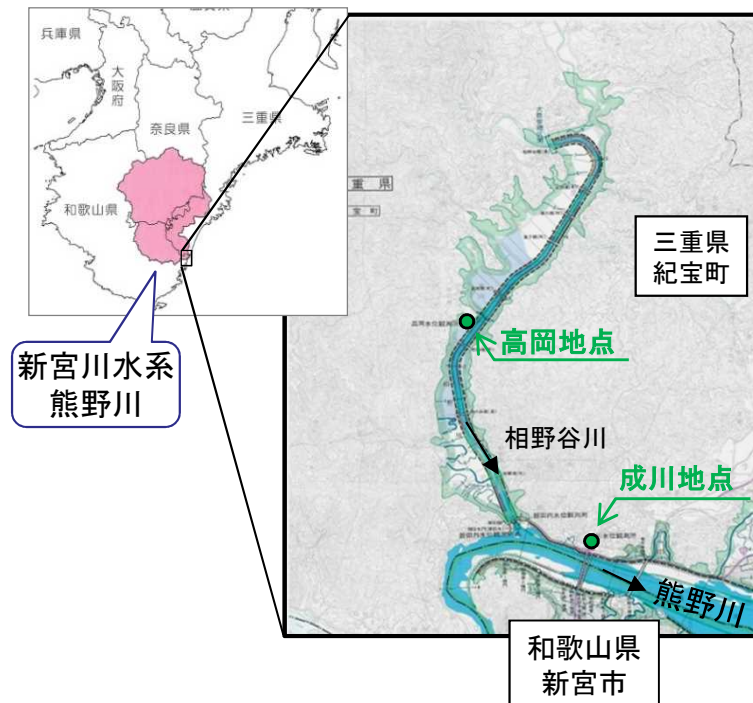


※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。7

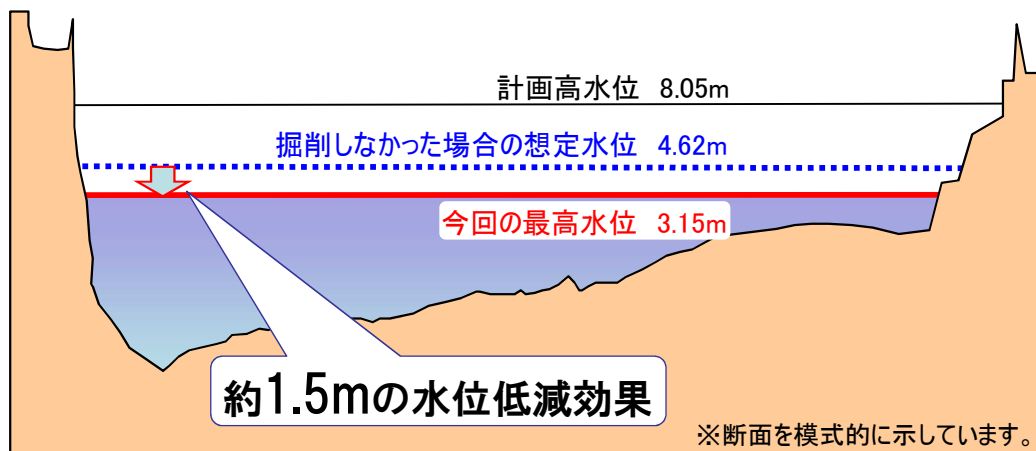


# 【熊野川】 台風5号に対して河道掘削が効果を発揮（速報）

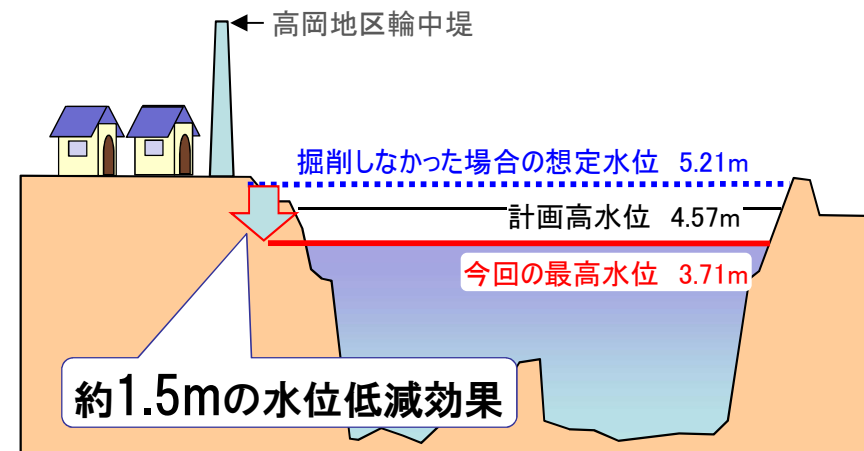
- ◆ 熊野川では平成23年9月の紀伊半島大水害を受け、熊野川激甚災害対策特別緊急事業（以下、激特事業）を実施しました。
- ◆ 平成29年8月7日の台風5号では、激特事業での河道掘削によって熊野川及び相野谷川（おのだにがわ）において水位を低下させました。
- ◆ 熊野川成川（なるかわ）地点では、**河道掘削を行わない場合に比べて約1.5mの水位を低下**させ、安全に流下させる事ができました。
- ◆ 支川相野谷川の高岡地点では、**河道掘削を行わない場合に比べて約1.5mの水位を低下**させ、氾濫の危険性を回避し、安全に流下させる事ができました。



## 熊野川：成川地点



## 相野谷川：高岡地点



※計画高水位：洪水を安全に流す事ができる最も高い水位。これを上回ると堤防の決壊等の危険性がある。

※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。

# 由良川 荒河排水機場の効果（平成29年8月7日・8日 台風5号出水）

■荒河排水機場では、平成29年8月8日1時～8日13時にかけて、内水被害発生に備えて、ポンプを操作・運転し、**総排水量13.8万m<sup>3</sup>の内水**を排出しました。そのうち昨年増設した3m<sup>3</sup>/sのポンプでは、**5.0万m<sup>3</sup>の内水**を排出しました。

※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。

## ■荒河排水機場の位置・全景



## ■ポンプ能力

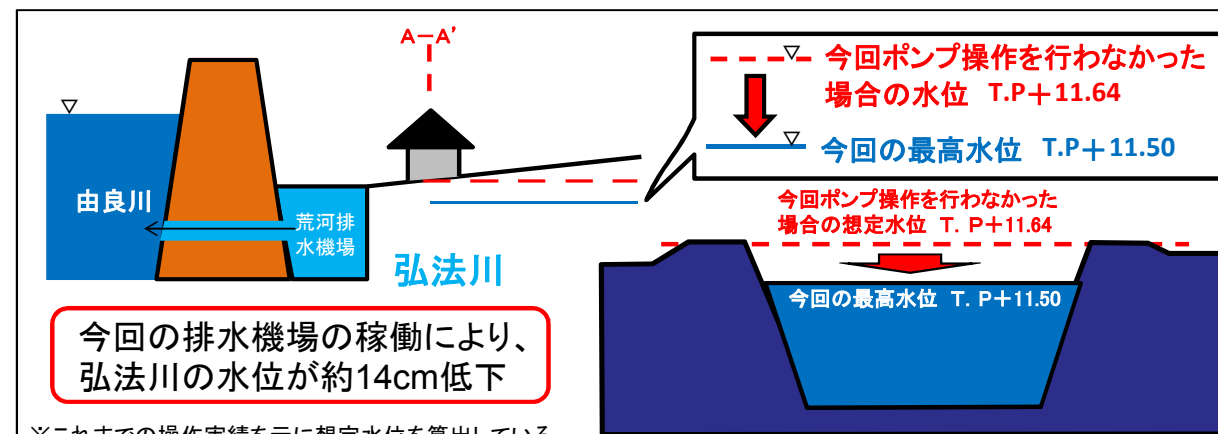
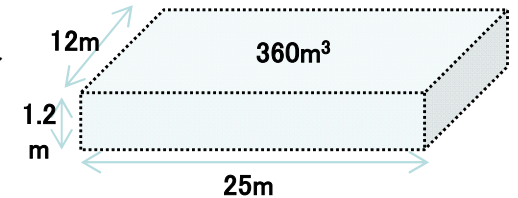
| ポンプ能力   | 25mプールで換算した場合の能力        |
|---|-------------------------|
| 最大 13 m <sup>3</sup> /s(5.0m <sup>3</sup> /s × 2 基)<br>(1.5m <sup>3</sup> /s × 2 基) | 約28秒で25 m プールの水すべて排出できる |

## ■効果

排水量 **13.8万m<sup>3</sup>** = **25 mプール 383杯分**

※今回排水した13.8万m<sup>3</sup>のうち昨年増設したポンプの排水量は5.0万m<sup>3</sup>でした。

浸水被害を防ぐため、排水量13.8万m<sup>3</sup>の内水を由良川本川に排出



横断面図(A-A'断面)

8月7日～8日にかけて福知山観測所において累加雨量82.5mm、時間最大19.5mmの雨を観測しました。

## ■荒河排水機場の役割

荒河排水機場は、昭和56年に運用開始後、平成6年に増設し、最大10m<sup>3</sup>/sの能力とした。昨年9月15日には3m<sup>3</sup>/sの増設を行った。弘法川流域に降った雨を由良川へ排水することにより、福知山盆地の内水被害を軽減する役割を担っている。

# 由良川 法川排水機場の効果（平成29年8月7日・8日 台風5号出水）

■法川排水機場では、平成29年8月8日4時～8日13時にかけて、内水被害発生に備えて、ポンプを操作・運転し、**総排水量1.8万m<sup>3</sup>の内水**を排出しました。

※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。

## ■法川排水機場の位置・全景

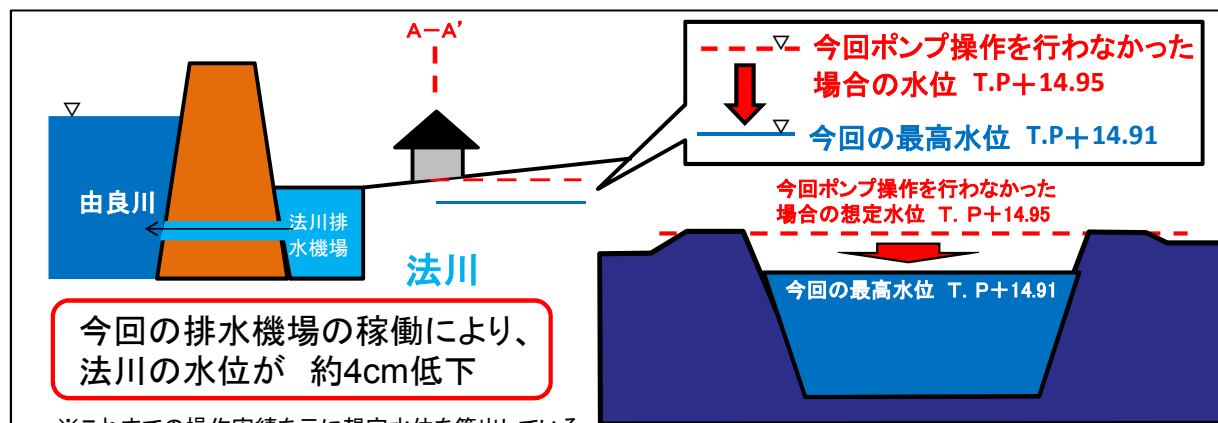
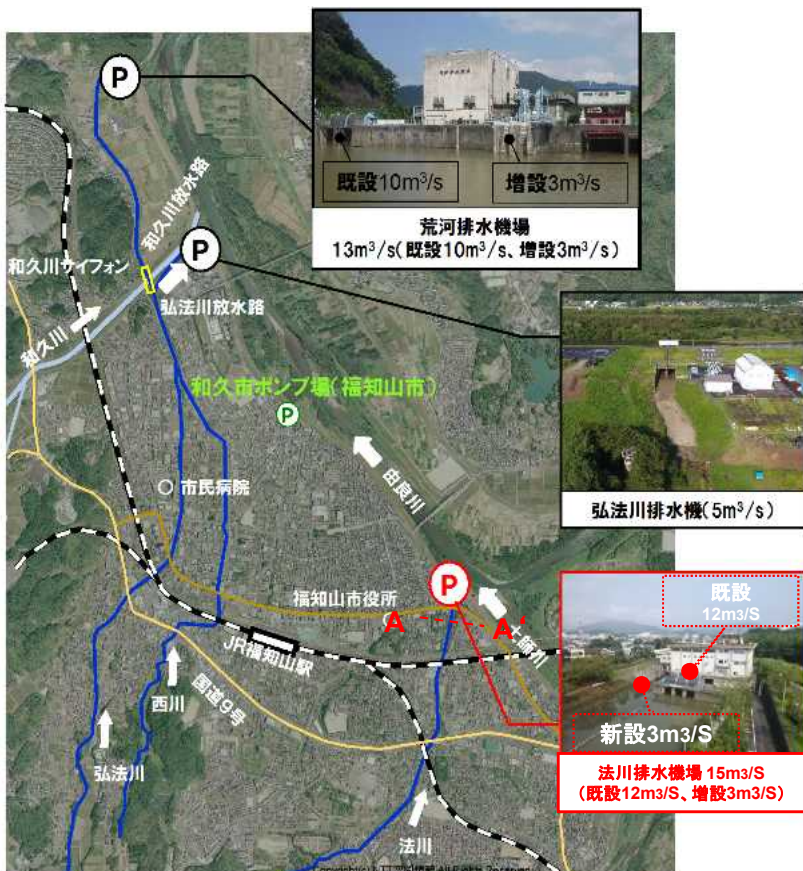
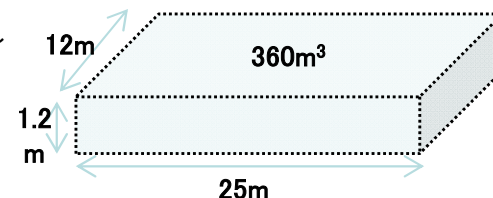
## ■ポンプ能力

| ポンプ能力   | 25mプールで換算した場合の能力                |
|---|---------------------------------|
| 最大 15 m <sup>3</sup> /s(4.0m <sup>3</sup> /s × 3 基)<br>(1.5m <sup>3</sup> /s × 2 基) | <b>約24秒</b> で25 m プールの水すべて排出できる |

## ■効果

**排水量 1.8万m<sup>3</sup>** **25 mプール 50杯分** ※今回は排水量が少なかったため、増設したポンプの稼働はありませんでした。

浸水被害を防ぐため、排水量1.8万m<sup>3</sup>の内水を由良川本川に排出しました。



※これまでの操作実績を元に想定水位を算出している。

8月7日～8日にかけて福知山観測所において累加雨量82.5mm、時間最大19.5mmの雨を観測しました。

横断面図(A-A'断面)

## ■法川排水機場の役割

法川排水機場は、昭和54年に運用開始し、平成6年に2号ポンプ増設完了し、平成12年に3号ポンプ、平成29年3月に4号5号ポンプを増設完了した。法川流域に降った雨を由良川へ排水することにより、福知山盆地の内水被害を軽減する役割を担っている。

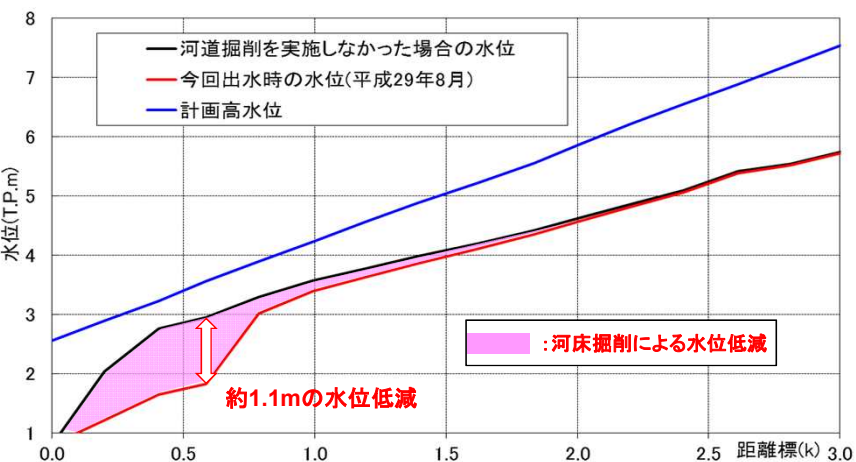
○北川水系北川では、昭和28年台風13号により、堤防が決壊するなど甚大な被害が発生した。  
 ○現在は、平成24年に策定された河川整備計画に基づき、河口部から順次河床掘削を実施している。  
 ○平成29年8月洪水では、北川の西津地点において水位**1.52m**を記録したが、河床掘削を行ったことにより、西津地点において0.8m、北川0.6kにて最大1.1mの水位低減効果を発揮することができた。引き続き、河内川ダム建設や河床掘削を実施することによって、さらに水位低減効果を見込むことができる。

※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。

## 出水規模の比較

|                | H29.8 台風5号            |                       | (参考)<br>戦後最大規模<br>(S28.9 台風13号) |
|----------------|-----------------------|-----------------------|---------------------------------|
|                | 整備前                   | 整備後                   |                                 |
| 総雨量<br>(高塚上流域) | 253mm                 |                       | 254mm                           |
| 流量<br>(高塚)     | 約700m <sup>3</sup> /s | 約700m <sup>3</sup> /s | 1,450m <sup>3</sup> /s          |
| 水位<br>(西津)     | 2.03m                 | 1.21m                 | 不明                              |
| 浸水被害           | 調査中                   |                       | 浸水家屋<br>約4,080戸                 |

## 洪水の写真



## 水位低減効果【最大】 (0.6k)

